



暖かくなってきたと思ったらまた寒くなったり、今の気候はまさに“三寒四温”（三日くらい寒い日が続きと四日くらい暖かい日が続くこと）。春が待ちどおしいです。

図書館からのお知らせ



3年生のみなさんへ

卒業まであとひと月と少しになりました。図書館での読書や自習は、卒業までできますが、借りの本は、最終返却日までに必ず返してください。

最終返却日 3月 7日 (金)

1、2年生のみなさんへ

3月10日(月)～修了式・3月24日(月)まで“春休み特別貸し出し”をします。

ひとり10冊まで借りることができます。ただし、返却遅れの本がある人には貸し出せませんので注意！！

蔵書点検のため

2月20日(木)～2月25日(月)

休館します。

この期間は図書館が利用できないので、注意してください。返却する本は返却ポストに入れてください。

新しい本入りました



『風をとすレッスン 人と人のあいだ』 361夕

田中真知 創元社 2023年

人と人、自分の中の「あいだ」に風をとすことで、互いに自由になれる方法を考えます。

『根っからの悪人っているの？』

被害と加害のあいだ』 368サ

坂上香 創元社 2023年

著者の映画作品を手がかりに、著者と10代の若者が、元被害者、加害者をゲストに迎え、語り合います。

『能力で人を分けなくなる日』 369サ

最首悟 創元社 2024年

頼り、頼られることで著者は生きていくといいます。能力で人を測り、分けることから離れてみませんか。

『科学的根拠に基づく最高の勉強法』 379ヤ

安川康介 KADOKAWA 2024年

再読や線引きは効果が低い!? アウトプットがすべて! という著者が科学的な根拠を示しながら解説します。

『なんで人は青を作ったの?』 576夕

谷口陽子、高橋香里 新泉社 2025年

自然にほとんど存在しない青色1グラムは、かつて金1グラムと同じ価値だった。中学生の蒼太郎と律は化学者森井老人の元、青色の再現実験をします。

『プリズナートレーニング完全図解版』 780ウ

ポール ウェイド CCCメディアハウス 2023年
元囚人の著者が、監獄で学んだトレーニング技術を凝縮して図解化し、イラストとマンガで伝授します。

『慄く 角川ホラー文庫』 913ア

有栖川有栖、ほか KADOKAWA 2023年
最高級の恐怖を詰め込んだ書下ろしアンソロジー。執筆は有栖川有栖、背筋、恩田陸、ら6名です。

『ぎんなみ商店街の事件簿 SISTER編』 913イ

『ぎんなみ商店街の事件簿 BROTHER編』

913イ

井上真偽 小学館 2023年

焼き鳥店「串真佐」の三姉妹が、愛する地元のぎんなみ商店街で起きた不穏な事件に迫ります。同じ事件、同じ手がかりを見ているのに、四兄弟は全く違う推理を展開します…。パラレルミステリ。

『星が人を愛すことなかれ』 913シ

斜線堂有紀 集英社 2024年

「東京グレーテル」はカリスマ・赤羽瑠璃によって躍進したアイドルグループ。光り輝く彼女たちにも、ステージを降りれば人生が待っている。推しの恋の行方は。

『迷うな女性外科医』 913ナ

中山祐次郎 幻冬舎 2024年

恋人と会うより手術の腕を上げることに夢中な31歳女性外科医・玲は、あこがれの辣腕外科医の主治医を命じられる。病名はステージ4の直腸癌。「泣くな研修医シリーズ」

『セルフイの死』 913モ

本谷有希子 新潮社 2024年

フォロー数を増やそうと常に死力を尽くしているミルク。何もかもうまくいかず七転八倒し、あらゆる希望が根絶やしになったとき、ついに訪れたバスの先に見えた真実とは。

『森と、母と、わたしの一週間』 913ヤ

八東澄子 ポプラ社 2024年

祖母の葬儀後、実家から帰らぬ母。父とのなれない二人暮らし。友達ともうまく距離がはかれず…。そんな時、風が呼ばれた。行こう！あの町へ。毎日何となく息苦しいと感じる人へ送るエールの物語。